

## 見積歩掛

### Gaiaに入っていない歩掛（見積歩掛）を登録する

特定の工事で作成した表を全工事共通で使用できるように見積歩掛へ登録することができます。

①工事内にて、

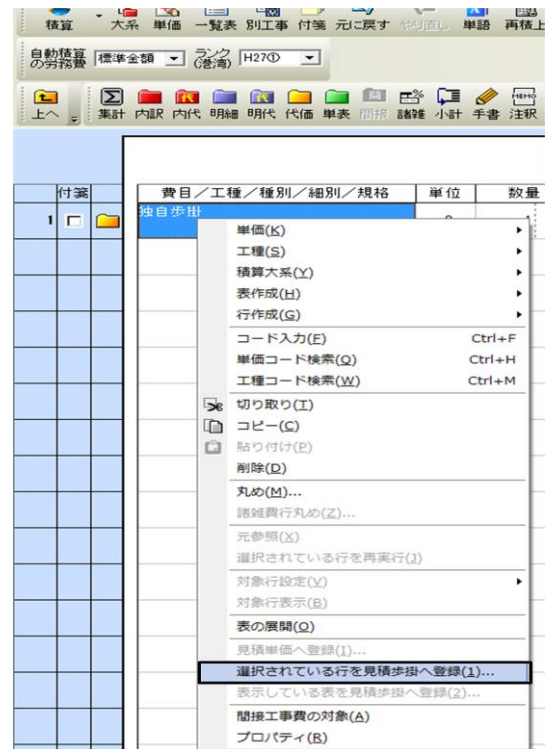
見積歩掛に登録したい表の号番号を選択し

右クリックメニューの

[選択されている行を見積歩掛へ登録 (1)] を

クリックします。

※複数行選択することができます。



※また、表示している表内で

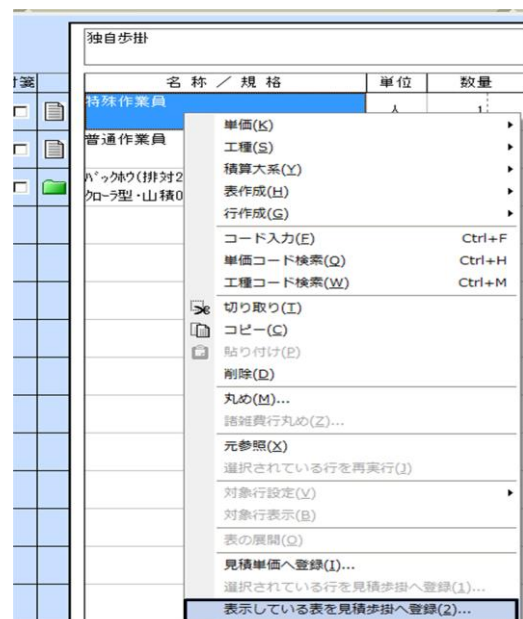
右クリックメニューの

[表示している表を見積歩掛へ登録 (2)] を

クリックして登録することもできます。

この場合、開いている表ごと、

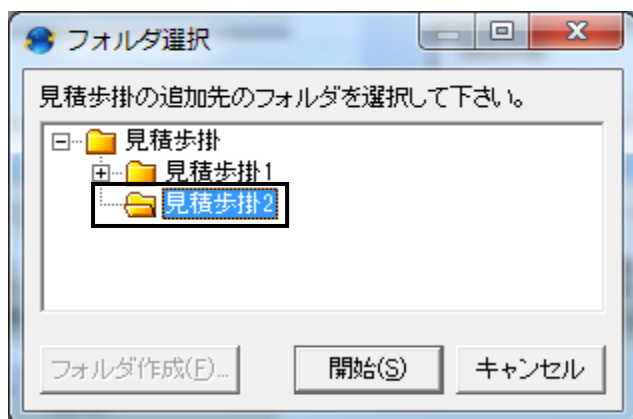
見積歩掛へ登録されます。



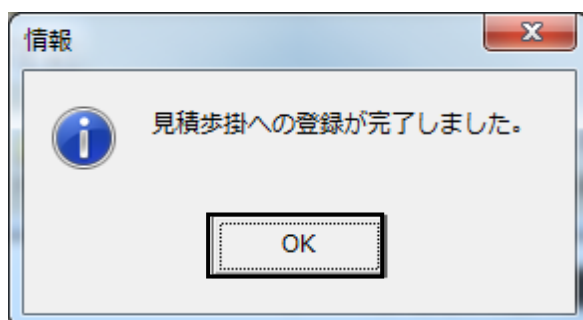
②「フォルダ選択」画面が表示されます。

見積歩掛の追加先のフォルダを選択し、[開始] をクリックします。

(一番上の「見積歩掛」を選択して、左下の「フォルダ作成」よりフォルダを作成することができます。)



③以下メッセージが出ましたら、登録作業は完了です。



④工事内では、見積歩掛に登録した表には付箋が付き、見積歩掛登録済みの表示になります。

緑色のストライプの付箋が付きます。

付箋	名称 / 規格	数量	単位
1	独自歩掛1	1	日
2	独自歩掛2	1	m3

※Gaia に登録のある単価を使用している場合は、総括表に従い自動的に単価金額が更新されます。

ただし、総括表の単価の優先度設定が登録時の設定と異なる場合は単価金額が更新されない場合もございます。ご了承ください。

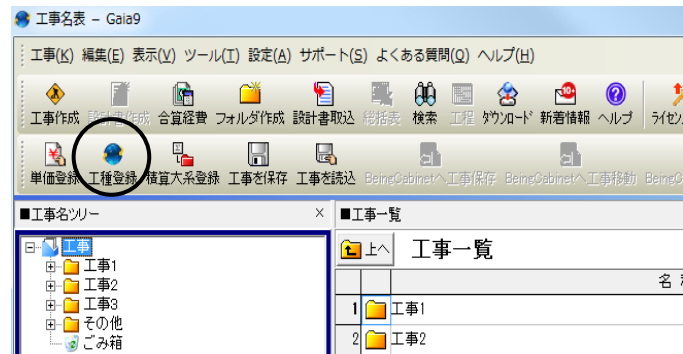
## 見積歩掛

### Gaiaに入っていない歩掛（見積歩掛）を登録する

全工事共通で使用できるように、工種画面から見積歩掛に登録することができます。

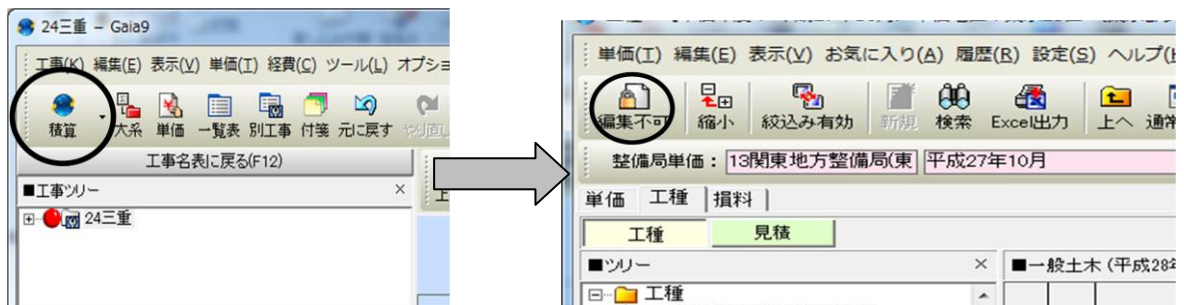
#### 1. 「工種」画面を開く

「工事名表」にある「工種登録」をクリックします。



※工事内の「積算」でも同様の操作が可能です。

その場合、編集不可をクリックし、編集可能（工種画面の背景が白）にしてから登録を行ってください。



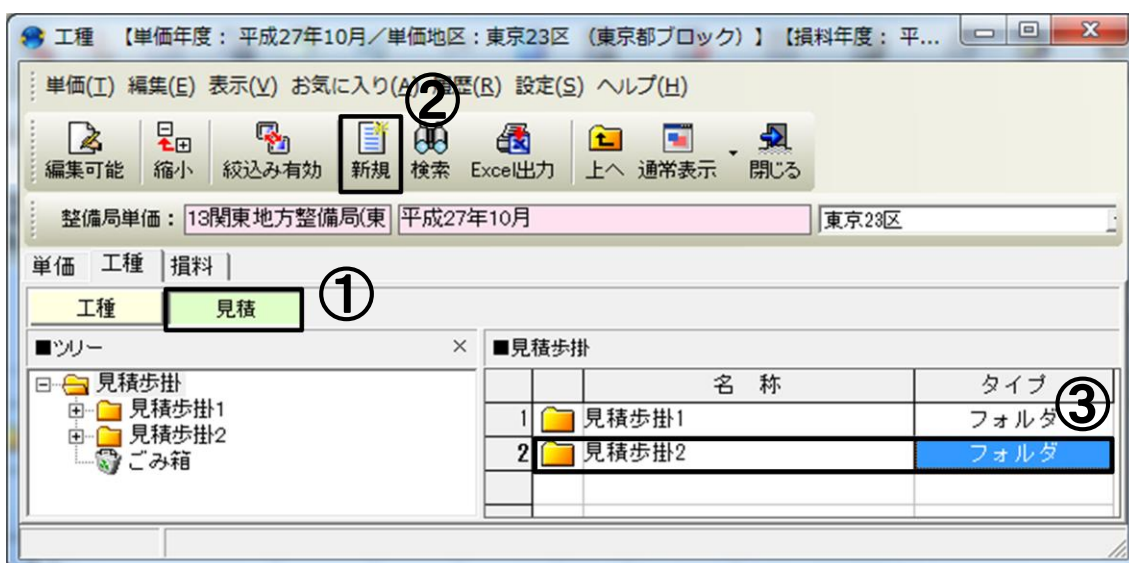
## 2. フォルダを作成する

「工種」画面が表示されます。[見積] (①) を選択し、[新規 (②)] をクリックします。

※初めてフォルダを作成する際には時間がかかる場合があります。ご注意ください。

画面右側の「名称」欄の最下段にフォルダが追加されます (③)。

名称を入力し、[Enter] を押します。



フォルダには2種類あります。

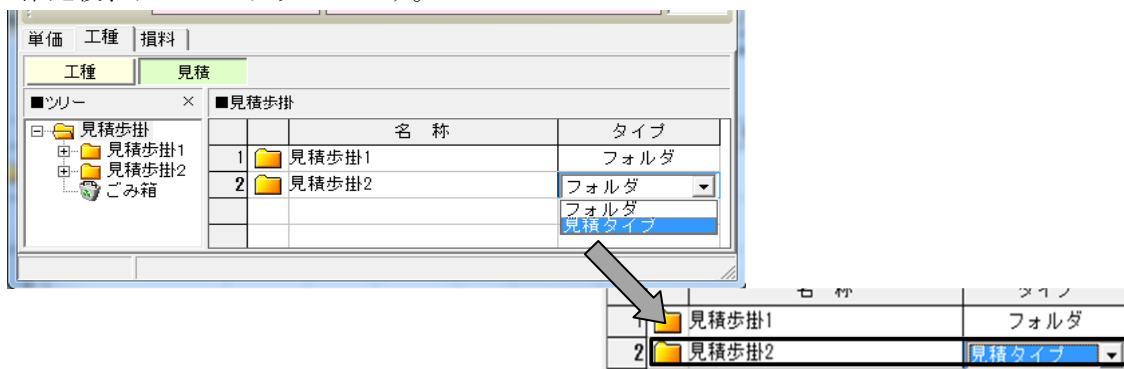
フォルダ…工種の内容ごとにフォルダ分けする場合に使用します。

見積タイプ…見積タイプの中にフォルダを作成することはできません。

フォルダに「見」と書かれています。

今回は、フォルダ分けを行わない場合の手順をご説明します。

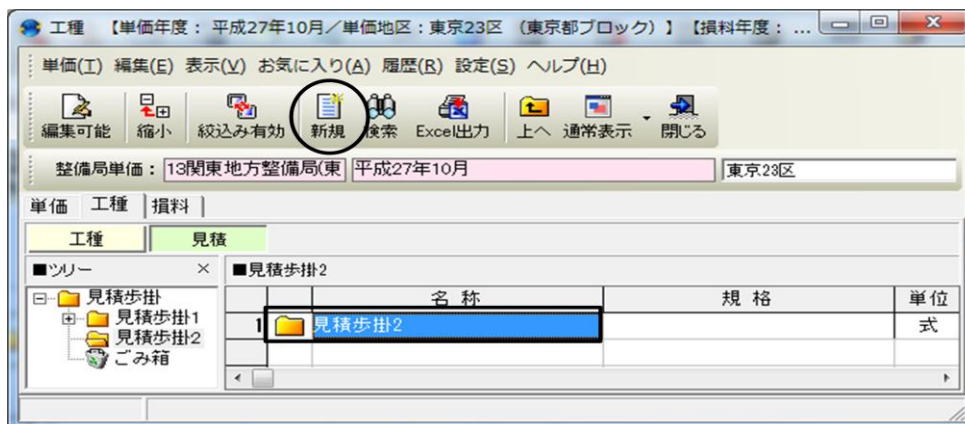
右側の「タイプ」欄の「フォルダ」をダブルクリックし、「見積タイプ」を選択します。  
確定後、ダブルクリックします。



### 3. 歩掛を作成する

開いた画面にて、ツールバーの「新規」をクリックするとフォルダが作成されます。


同じフォルダ内に複数行作成することも可能です。



表をダブルクリックすると、見積歩掛表が開きます。

見積歩掛の内訳を作成します。

	名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	備考	要素
1	普通作業員	3	人	15,400	46,200	[H29.3]	労務費
2	法面工	1	人	23,200	23,200	[H29.3]	労務費
3	諸雑費	10	%		6,940		経費

登録した内容を確認し、 をクリックし、画面を閉じます。

④工事内では、見積歩掛に登録した表には付箋が付き、見積歩掛登録済みの表示になります。

緑色のストライプの付箋が付きます。

付箋	名称 / 規格	数量	単位
	独自歩掛1	1	日
	独自歩掛2	1	m3

※Gaia に登録のある単価を使用している場合は、総括表に従い自動的に単価金額が更新されます。

ただし、総括表の単価の優先度設定が登録時の設定と異なる場合は単価金額が更新されない場合もございます。ご了承ください。

<<制限事項・注意事項>>

- ・見積歩掛の登録は、常に追加で登録となります。上書きはできません。
- ・年度管理はできません。
- ・ダウンロードからのデータ更新では更新されません。
- ・BeingCabinet 連携はできません。
- ・見積歩掛登録画面では、以下の制限事項、注意事項があります。

施工パッケージの根拠は Excel 出力されません。

自動積算は行えません。

- ・見積歩掛一覧から登録表を工事に計上する場合、以下の制限事項、注意点があります。再実行は行えません。

見積歩掛表内に計上されている見積歩掛表(子代価)の元参照は行えません。

- ・サーバーが見積歩掛対応バージョンのシステムで、クライアントが見積歩掛未対応のバージョンの場合、クライアント側で表示に不具合が起こります。必ずサーバーとクライアントのシステムバージョンをそろえて下さい。

- ・登録する表の金額を手入力している場合（手書き丸めがかかっている）、その丸めを外し

て見積歩掛に登録します。

この登録表を設計書に計上した場合、工事別環境設定の表丸めが反映されるようになります。

- ・合計特殊処理した表を見積歩掛登録した場合、合計特殊処理は解除され、通常の表として登録します。(合計特殊処理は埼玉県のみの考え方です)
- ・(農林の設計書等で子代価を展開している場合)表内に冬期補正、亜熱帯補正などがかった単価がある表を見積歩掛に登録し、補正率の異なる設計書に計上し、再積上げを行っても、補正率が更新されません。